

令和4年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
泉	1	組立式仮設トイレ(くみ取り式トイレ)の回収	1 下水直結式仮設トイレが整備されている拠点の防災備蓄庫にあるくみ取り式仮設トイレの回収 1' 今後下水直結式仮設トイレが整備される拠点については、整備の際にくみ取り式仮設トイレの回収を並行して実施 2 回収したくみ取り式仮設トイレを方面別備蓄庫に備蓄	資源循環局	—
				総務局	—
泉	2	泉区総合庁舎4階の執務室化及び移転に伴う窓口再編成の実施	1 4階執務室化に係る工事着工 2 2階の窓口再編	市民局	○
泉	3	泉区総合庁舎における借地の購入	泉区総合庁舎における借地の購入に係る諸経費	市民局	○
泉	4	深谷通信所跡地 令和5年度都市計画決定の確実な実施	1 令和5年度都市計画決定の確実な実施 2 調整局(政策局)がイニシアチブを取った円滑な局間調整の実施 3 事業局(健康福祉局、環境創造局、道路局)連携による着実な事業実施 4 関連局による都市計画決定に向けた丁寧な地域説明(深谷通信所返還対策協議会等) 5 都市計画決定に向けた事業費確保	政策局	○
				健康福祉局	○
				環境創造局	○
				道路局	○
泉	5	泉ゆめが丘土地区画整理事業の推進	1 まちづくりに向けた土地区画整理組合との調整 2 区画整理事業終了後のエリアマネジメント組織等による、地区周辺部にも波及した活動の検討	都市整備局	○
泉	6	緑園西小学校後利用検討の推進	1 「用途廃止施設の活用・処分運用ガイドライン」に基づき、各局区連携による着実な後利用検討の推進 2 ガイドラインに基づく令和4年度実施内容、スケジュールの局区共有	財政局	○
泉	7	市外動物病院への犬の登録及び狂犬病予防注射等事務処理業務の委託化	犬の登録及び狂犬病予防注射済の登録の事務を市外動物病院へ委託化	健康福祉局	○
泉	8	民間保育施設における臨床心理士相談支援体制の構築	1 保育や保護者対応に詳しい臨床心理士の確保等の課題を調整し、民間保育施設へ必要に応じて派遣が可能となるスキームの検討 2 臨床心理士に限らず、課題に対応できる専門職(社会福祉士等)の活用について検討	こども青少年局	○
泉	9	都市計画道路整備の促進	区内の道路ネットワーク機能の強化に向けた、権太坂和泉線(名瀬・岡津地区)の残りの区間(1,330m)の早期整備	道路局	○
泉	10	和泉川における管理用通路の一般の通行に係る安全の確保	和泉川新幹線横過部における管理用通路の水没時に備えるための安全設備の設置	道路局	○

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

泉区		総務課	
担当者名	椎野、鈴木	TEL	800-2305
共通区	6区（鶴見区、西区、南区、港南区、磯子区、金沢区）		

所管局名	資源循環局、総務局
------	-----------

継続年数	新規
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
1	組立式仮設トイレ(くみ取り式トイレ)の回収

◇地域の課題、基礎データ等

地域防災拠点（以下、「拠点」という。）における備蓄については、新型コロナウイルスの影響により感染症対策資機材などが新規に配備されるなど必要な物資が年々増加しています。

一方で、既存の備蓄物資の見直しは行われず、拠点運営委員からは、備蓄庫のスペース不足や物資の出し入れに支障が生じているとの声があがっており、現状のまま物資が増加していくと拠点の開設・運営に支障をきたす恐れがあります。

横浜市では、災害時のトイレ対策として「トイレパック；5,000個」、「簡易式トイレ便座；6基」、「下水直結式仮設トイレ（ハマッコトイレ）；5基」、「くみ取り式仮設トイレ；2基」を備蓄していますが、下水道が利用可能な状況にあっては、くみ取り式仮設トイレの使用順位は最も低くなっています。

一方で、下水道直結式仮設トイレは、令和5年度までに市内の全ての地域防災拠点に整備完了予定となっていますが、接続されている下水管は耐震化されているため、災害時であっても下水道が利用不可となる可能性は大きく減少しています。

下水直結式トイレの配備に伴い、くみ取り式仮設トイレの必要性が低くなるほか、くみ取り式仮設トイレは、そのものが大きく備蓄庫のスペースを圧迫している現状があります。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他（ ）

◇区民からの具体的な要望

地域防災拠点防災備蓄庫に入っているくみ取り式仮設トイレを回収してほしい。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

- ①防災備蓄庫の整理整頓により収納スペースの確保。
- ②学校に相談の上、他の倉庫を借りて保管。もしくは学校に許可を得て防災備蓄庫の脇にブルーシートで保護をした上で保管。

◇提案内容・概算額等

使用優先度の低いくみ取り式仮設トイレを回収することで、備蓄庫のスペースが確保され、今後必要性の高い物資の新規配備が可能となるとともに必要なものが取り出しやすくなることで、発災時の円滑な拠点の開設・運営に資するものと考えます。

各拠点の希望に基づき、下水直結式仮設トイレが整備されている拠点は、くみ取り式仮設トイレの回収を実施します。回収したくみ取り式仮設トイレは市内12か所にある方面別備蓄庫に備蓄し、発災時の災害状況に応じて各拠点に送ります。

また、今後下水直結式仮設トイレが整備される拠点については、整備に合わせて既存のくみ取り式仮設トイレの回収及び方面別備蓄庫への配送を行います。

（概算額） 千円（全区）【資源循環局街の美化推進課】

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	資源循環局街の美化推進課、総務局地域防災課
------	-----------------------

◆局回答内容

資源循環局		街の美化推進課	
担当者名	望月、佐藤	TEL	671-2555

対応の有無	対応しない
対応する場合	◇対応の内容
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	<p>防災計画では、災害用トイレの使用順位を示していますが、避難状況に応じて使用順位に拘わらずくみ取り式仮設トイレを併用することも想定しています。また、過去の災害事例では、発災後6時間以内に約7割の人がトイレに行きたいと感じていますが、くみ取り式仮設トイレを回収した場合、プッシュ型の物資供給でも発災後3日以内、プル型では4日目以降の配置となります。災害時のトイレ問題は発災直後から対応が必要になるため、くみ取り式仮設トイレは地域防災拠点に備蓄しておくこととしています。</p> <p>今後、区と意見交換をしつつ、災害用トイレの備蓄について、改善案を検討してまいります。</p>
	◇対応する場合の課題
	<p>回収したくみ取り式仮設トイレの保管場所の確保と、くみ取り式仮設トイレを回収した拠点が災害時に必要とした場合の早期配送方法の確立が困難です。</p>

総務局		地域防災課	
担当者名	御所脇	TEL	671-2011

対応の有無	対応しない
対応する場合	◇対応の内容
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	<p>方面別備蓄庫の現在の状況ですが、避難者用の備蓄食料や補足的避難所用の感染対策用物品等を多数保管していることから、スペースが不足しており、組立式仮設トイレの備蓄は難しい状況です。</p>
	◇対応する場合の課題
	<p>回収した組立式仮設トイレの保管スペースの確保が困難</p>

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	市民局
------	-----

泉区		総務課	
担当者名	大河原	TEL	800-2314
共通区			

継続年数	新規
------	----

提案種別	
予算関連	
番号	項目
3	泉区総合庁舎における借地の購入
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>泉区総合庁舎の敷地の一部は借地（地権者2名）であり、①については令和6年3月に30年の賃貸借契約が終了となります。</p> <p>庁舎の安定的な運営や費用対効果を鑑み、契約更新とともに購入を希望します。</p> <p>【購入案件】</p> <p>①（面積）1545.32㎡（賃貸借期間）土地の引き渡し日（平成6年3月30日）から30年間</p> <p>②（面積）9㎡（賃貸借期間）土地の引き渡し日～土地売買契約が成立する日まで</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 8 その他（地権者からの要望あり）	
◇区民からの具体的な要望	
①の土地については平成28年1月に地権者死亡により相続が発生した際、相続人より横浜市に購入してほしいとの希望があった。	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
平成28年度に市民局と調整し今後検討していくことで方向性を確認	
◇提案内容・概算額等	
令和5年の借地の取得向け必要な手続きについては市民局地域施設課にて関係局区と調整の上、遅延なく進めること。	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	市民局地域施設課

◆局回答内容

市民局		地域施設課	
担当者名	加藤、豊田	TEL	671-2086

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 現行の借地については、契約更新または土地の取得を検討します。区においては、売却の意思について地権者へ確認してください。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

泉区		区政推進課	
担当者名	稲垣、荒俣	TEL	800-2332
共通区	戸塚区		

所管局名	政策局、健康福祉局、環境創造局、道路局
------	---------------------

継続年数	4年
------	----

提案種別	予算・制度関連
------	---------

番号	項目
4	深谷通信所跡地 令和5年度都市計画決定の確実な実施

◇地域の課題、基礎データ等

1 経緯
 平成26年 深谷通信所返還
 平成30年 「深谷通信所跡地利用基本計画」策定
 令和3年度
 → 5年度 都市計画決定延期
 令和20年度 整備完了(予定)

2 課題
 ・今回都市計画決定スケジュールが遅れる(令和3年度→令和5年度)ことが決まったが、地域はそれについては致し方ないと受け止めている。一方で上瀬谷通信施設の進捗を見て深谷は取り残されているとの認識を持っていて、事業遅延に危機感を持っている
 ・当該地においては「中央広場の一般開放」「中央広場でのイベント」「消防ヘリ離発着訓練」「公共トイレ整備」など出来ることを実施してきたが、いずれも暫定的な活用にとどまっている
 ・本格的な活用にあたっては都市計画決定が必要となるが、関連局が多い中で事業実施に向けた円滑な調整が難しい状況にある
 ・そのため事業のスケジュール等ロードマップを地域に示すことが出来ていない
 ・今回都市計画決定時期を延期したため再度の遅れは許されず、各局区が丸となって地域に丁寧に説明を行いながら、R5年度都決を確実にやり遂げることが強く求められる

◇地域ニーズ等の収集手段

1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
 5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
 8 その他()

◇区民からの具体的な要望

・上瀬谷通信施設の進捗と比較して深谷は進んでいないと感じる。都市計画決定が遅れる(令和3年度→令和5年度)ことは止むを得ないと考えるが「遅れた理由」及び「都決までのスケジュール(ロードマップ)」を地域に丁寧かつ十分に説明し全体像を示すことで、今後着実に事業が進行するという安心感を持たせてほしい
 ・都決後の各事業(公園、公園型墓園、道路)についても地域の意見を反映した上で整備を進めてほしい

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

・泉区運営方針：魅力向上・創出「とどげよう！いずみの魅力」
 ・地域意見を反映した跡地利用及び暫定利用の実現に向けた調整の実施
 ・地域要望を踏まえた対応実施
 ①中央広場一般開放及び広場でのイベント開催
 ②消防ヘリ離発着訓練及びPR動画作成広報
 ③公共トイレの整備

◇提案内容・概算額等

・令和5年度都市計画決定の確実な実施
 ・調整局(政策局)がイニシアチブを取った円滑な局間調整の実施
 ・事業局(健康福祉局、環境創造局、道路局)連携による着実な事業実施
 ・関連局による都市計画決定に向けた丁寧な地域説明(深谷通信所返還対策協議会等)
 ・都市計画決定に向けた事業費確保

◇参考：区執行体制上の課題
 現行の体制で対応

所管局	政策局基地対策課、健康福祉局環境施設課、環境創造局公園緑地整備課、道路局企画課
-----	---

◆局回答内容

政策局		基地対策課	
担当者名	小金井、平川	TEL	671-4002

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 事業実施に向けた計画全体調整を行います。 国有地処分への準備に必要な図書を作成します。 暫定利用に関する維持管理・運営を行います。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題

健康福祉局		環境施設課	
担当者名	吉田・吉谷・榎本	TEL	671-4387

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和5年度の都市計画決定を目指し、環境影響評価手続等を着実に進めます。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題

環境創造局		公園緑地整備課	
担当者名	岸、白井	TEL	671-4615

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和5年度の都市計画決定を目指し、環境影響評価手続等を着実に進めます。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題

道路局		企画課	
担当者名	関野・原・植月	TEL	6671-2777

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 令和5年度の都市計画決定を目指し、関係部局と協議、調整を進めます。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	財政局
------	-----

泉区		区政推進課	
担当者名	稲垣、荒俣	TEL	800-2331
共通区			

継続年数	2年
------	----

提案種別	制度関連
------	------

番号	項目
6	緑園西小学校後利用検討の推進

◇地域の課題、基礎データ等

令和4年3月末、緑園西小学校は緑園東小学校との統合による緑園義務教育学校の開校に伴い閉校となります。緑園地区は良好な住宅地であることや、地域活動も積極的で地域やまちづくりに対する意識も高いことから、後利用に対する関心も非常に高い状況です。
特に閉校が近くなり後利用がどのようになるのか、またどのように進めていくかについて、地域として期待と不安が高まってきています。
そのため、後利用検討を着実に進め、所要所で丁寧に地域意見を収集することで、納得感を持っていただくことが大切になります。
令和2年度に「用途廃止施設の活用・処分運用ガイドライン」が改定され、これに基づき令和3年度各局区が協力して後利用検討をスタートしています。
引き続き関連する局区が連携して、それぞれの役割を果たしていきながら、スケジュール感を持って着実に後利用の検討を進めていき、地域の期待に応えていく必要があります。

◇地域ニーズ等の収集手段

1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
 5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
 8 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

- ・行政側から実現可能な活用案を示してもらいたい
- ・地域説明の際には、所管する局区から権限に応じた説明をしてほしい
- ・閉校してから後利用が決まるまでの間が無駄に空くことがないように、検討が円滑に進むよう期待する

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

地域との意見交換会等

◇提案内容・概算額等

- ・「用途廃止施設の活用・処分運用ガイドライン」に基づき、局区連携による着実な後利用検討の推進
- ・ガイドラインに基づく令和4年度実施内容、スケジュールの局区共有

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局	
所管局課	財政局資産経営課

◆局回答内容

財政局		資産経営課	
担当者名	丸田	TEL	671-2273

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 本件については既存制度である「用途廃止施設の活用・処分運用ガイドライン」（令和2年12月改定）に沿って対応を進めています。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	健康福祉局
------	-------

泉区		生活衛生課	
担当者名	岸	TEL	800-2450
共通区	11区（鶴見区、神奈川区、西区、保土ヶ谷区、旭区、金沢区、港北区、緑区、青葉区、栄区、瀬谷区）		

継続年数	新規
------	----

提案種別	
予算関連	

番号	項目
7	市外動物病院への犬の登録及び狂犬病予防注射等事務処理業務の委託化

◇地域の課題、基礎データ等

- 1 狂犬病予防法により飼い主は犬の登録と年一回、狂犬病予防注射を受け市町村への注射済の登録が義務付けられています。平成27年度から健康福祉局が登録及び予防注射等の事務手続きを市内動物病院に委託しています。
- 2 委託業務の登録の要件を市内の動物病院としていることから、市外にある動物病院は飼い主が行う手続きを代行して、毎年、区生活衛生課で申請手続きを行っています。
- 3 飼い主から市内の委託病院と同じく、犬鑑札や注射済票を動物病院で即時発行ができるようにしてほしいなどといった意見も一定数寄せられています。
- 4 泉区では市外動物病院からの代行手続きの申請件数が毎年300件ほどあり、その処理にかかる事務負担が大きい。

【市外動物病院申請件(概)数(令和2年度)】

鶴見	12病院(川崎市)	860件
旭	9病院(大和市等)	100件
金沢	3病院(横須賀市)	660件
港北	2病院(川崎市)	50件
緑	1病院(町田市等)	10件
青葉	13病院(町田市等)	570件
都筑	2病院(川崎市)	30件
戸塚	1病院(藤沢市)	50件
栄	9病院(鎌倉市)	230件
泉	8病院(大和市等)	300件
瀬谷	5病院(大和市等)	70件
合計	65病院	2930件

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他(事務処理の簡略化に関する市外動物病院の要望)

◇区民からの具体的な要望

- ・市外動物病院で狂犬病予防注射を受けても、狂犬病予防注射済票を直ちに交付されるようにしてほしい。
- ・区役所に行かなくても郵送などの方法で登録及び注射済票が交付されるようにしてほしい。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

計画的に処理することができないので、可能な限り速やかに対応することに努めています。

◇提案内容・概算額等

- ・市外動物病院への業務委託
病院で犬の鑑札や注射済票の即時交付ができることから市民の利便性の向上につながります。
また、市外の動物病院が来庁し手続きを行う負担も減り、職員の事務負担の軽減にもつながるといことから両者にとって有益であると考えられます。
- ・概算額
委託費 ■■■■■ 千円（11区 代行申請の過去の実績をベースに試算）

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

所管局課	健康福祉局動物愛護センター
------	---------------

◆局回答内容

健康福祉局		動物愛護センター	
担当者名	相澤	TEL	471-2111

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 狂犬病予防注射等の事務の取扱いや委託の方法などに近隣市と差異があるため調整を進めます。 また、関係団体との調整・検討を進めます。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	こども青少年局
------	---------

泉区		こども家庭支援課	
担当者名	石井	TEL	800-2413
共通区	5区(神奈川区、南区、保土ヶ谷区、緑区、瀬谷区)		

継続年数	新規
------	----

提案種別	
予算関連	
番号	項目
8	民間保育施設における臨床心理士相談支援体制の構築
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>1 民間の保育施設は日々、多種多様な案件を抱えており、保護者等に対し十分な対応ができないことがある。</p> <p>2 対応案件のなかにはさまざまな法令等の専門知識を必要とするものも多く、保育施設の現場は苦慮している。</p> <p>3 保育施設を運営している法人の中には、規模が小さかったり、創設から間もないなどの事情により、自らの努力では対応できない園がある。</p> <p>4 困難案件の対応で心身を消耗し、体調を崩す保育士をサポートするため、専門の臨床心理士による相談体制の構築が、民間園においても必要になっている。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()	
◇区民からの具体的な要望	
園の運営に支障をきたすような問題が起こっている場合の支援策を検討してほしい。	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
困難な状況を丁寧に聞き取り、状況に応じて区役所が園に向向いて一緒に対応してきたが、提案内容にあるような具体的な支援策が無いため、困難な状況が改善しないまま長期化しているケースが発生。	
◇提案内容・概算額等	
<ul style="list-style-type: none"> ・保育や保護者対応に詳しい臨床心理士の確保等の課題を調整し、民間保育施設へ必要に応じて派遣が可能となるスキームをこども青少年局と検討。 ・臨床心理士の派遣は公立園で実施しているが、人材確保が課題となっていることから、臨床心理士に限らず、課題に対応できる専門職(社会福祉士等)の活用について検討。 	
◇参考：区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	こども青少年局保育・教育運営課

◆局回答内容

こども青少年局		保育・教育運営課	
担当者名	佐々木	TEL	671-3564

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 保育所等の運営指導において、様々な法令の知識・解釈、経営面に関する専門知識、対人トラブル解決のノウハウが必要な案件が増加傾向にあります。そこで、保育所等と共に初動対応に関わる区局職員を対象に、専門家による研修の実施や相談体制を構築します。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和4年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	道路局
------	-----

泉区		土木事務所	
担当者名	増子	TEL	800-2536
共通区			

継続年数	新規
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
----	----

10	和泉川における管理用通路の一般の通行に係る安全の確保
----	----------------------------

◇地域の課題、基礎データ等

令和2年度までの改修工事により和泉川の管理用通路が整備され、川沿いに連続した移動が可能となりました。同区間は泉区の介護予防・健康づくりに資するための和泉川健康のみちとしても位置付けられ、日常の移動や健康づくりのためなど、多くの区民による利用が想定される。しかし、新幹線横過部については、構造上、管理用通路が河床近くまで下げられており、増水時には通路が水没するため、降雨時の一般の通行には大変危険であり、増水時の危険の周知と安全対策が喫緊の課題である。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他 ()

◇区民からの具体的な要望

・維持管理上、通路が水没する可能性のある場合は、危険回避のため一時的に閉鎖し通行止めとしなくてはならない。危険を回避するまたは事前に通行の判断をするため、警報装置などの安全設備の設置（警報装置など）が望まれている。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

- ・危険周知看板の設置
- ・警報発令時の門扉の閉塞による通行の規制

◇提案内容・概算額等

和泉川新幹線横過部における警報装置などの安全設備の設置
概算額 千円

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	道路局河川企画課、河川事業課
------	----------------

◆局回答内容

道路局		河川事業課、河川企画課	
担当者名	佐藤（河川事業課） 馬郡（河川企画課）	TEL	671-3982（河川事業課） 671-2858（河川企画課）

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 和泉川新幹線横過部において、警報装置などを整備します。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題